

一般会計予算の概要と特徴

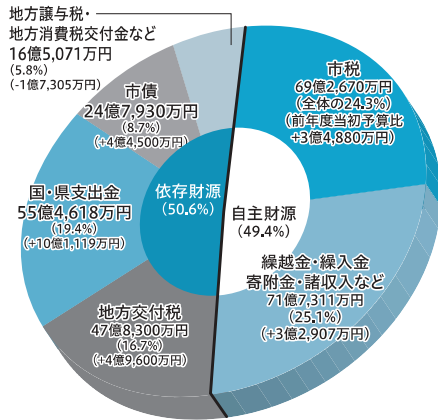
市債について

大型事業の完了や臨時財政対策債の皆減などがあった一方、認可保育施設整備助成やタンクセンター維持管理に係る借入のほか、継続工事となる公共施設等の長寿命化工事などの借入などにより、全体で増額を見込んでいます。

国・県支出金について

統合型GIS整備に係る財源を減とする一方、自治体情報システム標準化に伴う財源のほか、保育給付費や認可保育施設整備助成等の子育て支援関連経費の増額に伴う財源の計上などにより、全体では増額を見込んでいます。

歳入 285億5,900万円



市税について

令和6年度に実施された定額減税の終了に伴う個人市民税の増加や新築着工件数の伸び、企業の設備投資の伸びによる固定資産税の増加により、全体で前年度比5.3%増額を見込んでいます。

繰入金について

対象事業に対するふるさとづくり基金からの繰入のほか、公共施設等総合管理基金や財政調整基金からの繰入を合わせ、前年より増額を見込んでいます。

地方交付税について

国の地方財政計画や市税等の収入見込み、令和6年度決算見込み額などを考慮し、増額を見込んでいます。

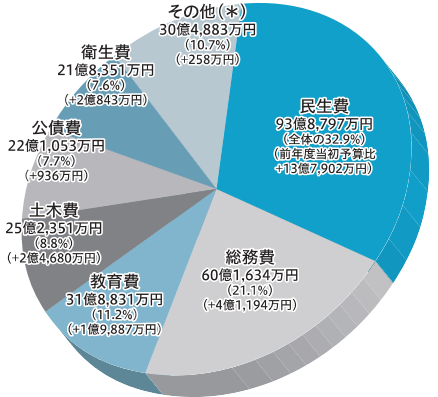
土木費について

継続事業として無散水消雪施設修繕工事や道路照明LED改修費に係る経費、小田島地区雨水対策工事費を増額して計上したほか、道路改良工事や道路維持事業、生活密着道路整備事業、都市公園等の管理費用等を継続して計上し、全体として増額を見込んでいます。

教育費について

高性能タブレット端末への更新や市民体育館の長寿命化に着手する経費を新規で計上したほか、学校等の長寿命化の取り組みとして、東郷小学校や小田島公民館の改良工事に係る経費を継続して計上し、全体として増額を見込んでいます。

歳出 285億5,900万円



※その他は、農林水産業費・商工費・消防費など

民生費について

民間による認可保育施設整備に対する助成を新規で計上したほか、児童手当、保育給付費、障がい者福祉関連給付費などを計上し、全体として増額を見込んでいます。

総務費について

洪水ハザードマップの更新費用や県衛星通信設備設置工事負担金を新規計上したほか、自治体情報システム標準化・共通化に伴う経費やふるさと納税関連経費、移住・定住促進、結婚新生活支援に係る経費を継続して計上し、全体として増額を見込んでいます。

その2 「歳出」編

民生費

子どもや高齢者などを対象とした福祉事業に使われるお金

総務費

市報や庁舎管理など、市の一般的な事務に使われるお金

教育費

公民館や小中学校、文化活動などに使われるお金

土木費

道路、橋、公園などの整備や維持に使われるお金

公債費

借り入れたお金の返済に使われるお金

衛生費

乳幼児の健診事業やごみの処理、環境保全などに使われるお金

農林水産業費

農林業の振興などに使われるお金

商工費

商工業の発展、観光振興などに使われるお金

消防費

消防活動に使われるお金

※令和7年度に実施される主な事業の予算額は、9ページに掲載しています。

285億5,900万円 【一般会計】

令和7年度

当初予算

令和7年度一般会計当初予算は、過去最高額となる285億5,900万円を計上しました。歳入では、市税を増額計上するとともに、ふるさと納税の伸びを受けて寄附金を増額して計上しています。また、国庫支出金については、子育て支援関連経費や障がい者福祉関連経費の増額に伴う財源を見込んでいます。歳出では、これまで力を入れてきた子育て支援やICT学校教育のさらなる充実に加え、消防力の強化、公共施設の長寿命化に係る経費を計上しています。子育て・福祉・教育関連では、民間による認可保育施設整備に對しての助成経費を新たに計上したほか、高齢者の带状疱疹ワクチンへの助成に係る経費を計上しています。また学校における児童生徒用の高性能タブレット端末への更新経費を計上しています。環境関連では、カーボンニュートラルの実現に向けて、宅配ボックス設置に助成する経費を新たに計上しています。農業・商工観光関連では、本市出身のインフルエンサーを「ふるさと応援大使」として起用する経費や、民間企業の人材を活用した6次産業化推進事業の経費を増額して計上したほか、ふるさと納税特産品PR事業、さくらんぼマラソン大会に係る経費など、本市の魅力を上昇させる事業を引き続き計上しています。そのほか、主な建設事業については旧神町小学校跡地周辺の道路改良工事のほか、公民館や学校などの長寿命化改良工事の継続実施、タントクルセンター大ホール改修工事に係る経費を計上しています。

一般会計		
会計名	令和7年度予算額	前年度比(%)
一般会計	285億5,900万円	9.4
特別会計		
※特別会計とは、特定の歳入を特定の歳出に充てるもので、一般会計の歳出と区分する必要がある事業などの場合に設置されています。		
会計名	令和7年度予算額	前年度比(%)
国民健康保険	47億8,700万円	0.1
東根財産区	170万円	0.0
介護保険	44億8,000万円	0.6
市営墓地	370万円	0.0
後期高齢者医療	6億7,600万円	△2.2
特別会計合計	99億4,840万円	0.1
企業会計		
※企業会計は、収益的支出の予算額を掲載しています。		
会計名	令和7年度予算額	前年度比(%)
水道事業	11億7,717.7万円	1.1
工業用水道事業	2億4,736.3万円	△1.7
公共下水道事業	15億1,576.5万円	1.1
企業会計合計	29億4,030.5万円	0.9

財政用語解説

その1 「歳入」編

市税

皆さんが市に納める税金

繰越金

前年度から持ち越すお金

繰入金

主に各種基金の取り崩しによって繰り入れるお金

地方交付税

所得税など、国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金

国・県支出金

特定の目的のために、国や県から交付されるお金

市債

市の借金のこと
事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金

地方譲与税

国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金

自主財源

市が独自に得ることができ
るお金

市税、分担金負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入など

依存財源

国や県から交付されたり、借り入れたりするお金
地方交付税、国・県支出金、市債、地方譲与税など